

将来のまちと暮らしを考えよう レポート vol.1

知立駅周辺エリアでは、市民や企業、行政が連携してエリアの将来を考える未来ビジョンを作成しています。2年目にあたる今年度は、重点エリア毎の将来のすがたを考えるワークショップを開催し、未来ビジョンをより具体的にします。

(全3回)

東海道エリア

東海道らしい風景や
歩いて楽しい通りをみんなで作ろう

第1回

7.8月

15:00 -17:30

プログラム

第2回

8.6 火

15:00
-17:30

堀切公園エリア

公園と暮らし、過ごし方から
「あったらいいな」を考えよう

第3回

9.18 水

18:00
-20:30

駅北エリア

知立の玄関口にふさわしい
風景や空間、過ごし方を考えよう

第1回は令和6年7月8日(月)に、「東海道エリア」をテーマに開催しました。市民の方や企業、市職員、サポーター総勢30名程が参加し、グループ毎に東海道エリアを歩きました。後半はグループ毎に東海道エリアの課題や期待、提案等を話し合い、最後に参加者全体で成果を共有しました。

東海道らしさをつくるための、ソフト面やハード面のアイデア、安全面の課題などの寄せられた意見は、未来ビジョンの率先プロジェクトである「東海道まちなみ修景プロジェクト」として、今後のまちづくりに生かされます。

まち歩きの様子



知立古城址

風情を残したい



都築屋菓子舗



人馬の継立、43軒(年代による)もの宿の調整業務全般、幕府公用の書状や品物を次の宿場に届ける飛脚業務を行っていました。

石碑が見にくい



池鯉鮒宿本陣跡





話し合いの成果

参加者はグループ毎に、まち歩きで発見した課題や期待、アイデアについて話し合い、まとめた意見を発表しました。

A班

- ① 目的地となる場所づくり(カフェ等)
- ② 歴史的資源の案内・演出
- ③ 街なみの保全・向上(明かり・古い建物・蔵)
- ④ 歩行者が安心して歩ける道に
(車の通行規制、休憩所設置等)

B班

- ① 来るたび新発見のある街
- ② 歴史を感じられる通り
(修景と歩行者のための通り)
- ③ 点在する史跡をつなぐ
- ④ 休憩・フォトスポットづくり
- ⑤ 新しい店舗誘致

C班

- ① 歩く楽しさやおもてなしの空間づくり
- ② 安心安全な道づくり
- ③ 東海道らしさや景観の統一感
- ④ 史跡や既存施設の有効活用
- ⑤ 東海道エリアに留まりたくなる要素とは？

D班

- ① 車の交通量が多く歩行者にとって危険
- ② 歴史を大切にしたいソフト・ハードのしかけを
(道路やサイン、AR)
- ③ 観光交流センターのPRと休憩場所づくり
- ④ 観光・教育・知る

本日のまとめ

共通する意見をファシリテーターがまとめました。

東海道らしさのPRを！

- 道・建物正面の修景など

点と点をつなぐ物語を！

- 点在する史跡をつなぐツアー
- 駅とのつながり、郷土史の教育など。
目的地となる新しい店舗の誘致

安全安心な 歩いて楽しい通りへ！

- 現状は車の交通量が多く危険
- ベビーカーでも安心できるみち

ちょっとした やさしいスポットを！

- 日陰やベンチ、植栽の設置
既存の建物を活用する



隅田 薫さん

(知立駅周辺エリアプラットフォーム代表)

本日いただいたアイデアをもとに、計画するだけでなく、
小さいところから実行に移していきたいと思います。

終了後のアンケート紹介

- ・現地を歩くことによって、新しい発見が多くあった。また、様々な意見を聞くことで知見が広がった。
- ・1人で考えるよりも新しい発想が生まれ、まちづくりに対する興味が増した。
- ・駅の開発で周辺地区の趣きも変わっていくと思う。それに合わせて東海道エリアの魅力を高める企画ができたと思う。
- ・ワークショップの結果はSNSなどで情報発信していけるとよい。

発行日：2024年8月6日

発行：知立市市民部 経済課 商工観光係 TEL：0566-95-0125（直通） Mail：keizai@city.chiryu.lg.jp

協力：大日本ダイヤコンサルタント株式会社、NPO 法人まちの縁側育くみ隊